年間授業計画　様式例

高等学校　令和8年度（２年次用）　教科　国語　科目　現代の国語

教　科：　国語　　科　目：　現代の国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　461 組～　466 組

教科担当者：　（461組～464組：a石川・bロドリゲス）　（465組～466組：岩崎）

使用教科書：（ 新編現代の国語(東京書籍)、書きたくなるアシスト常用漢字（数研出版）、改訂新版最新国語便覧（浜島書店） ）

教科　国語　の目標：

【知識及び技能】　生涯にわたる社会生活に必要な国語について，その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め，思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】　言葉の持つ価値への認識を深めるとともに，言語感覚を磨き，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　現代の国語　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けるようにする。	論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，他者との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。	言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち，言葉を通して他者や社会に関わろうとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	領域 書	領域 読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	随想1「こそぞめスープ」「未来をつくる想像力」 【知識及び技能】 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人１台端末の活用など			○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ［思判表］ ・「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］進んで筆者の気持ちの変化や考えを理解し，学習課題に沿って自分の考えをまとめ，話し合おうとしている。	○	○	○	10
	話す・聞く「気になるニュースについて話そう」 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において，目的や場に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に情報の収集や整理を行い，学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して，自分の考えを発表し，論ずる活動をしようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人１台端末の活用など	○			［知技］話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 ［思判表］ ・「話すこと・聞くこと」において，目的や場に応じて，実社会の中から適切な話題を決め，様々な観点から情報を収集，整理して，伝え合う内容を検討している。 ［主］積極的に情報の収集や整理を行い，学習課題に沿って理解しやすい内容構成や展開を工夫して，自分の考えを発表し，論ずる活動をしようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1
	評論1「水の東西」「無彩の色」 【知識及び技能】 ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め，今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人１台端末の活用など			○	［知技］ ・文，話，文章の効果的な組み立て方や接続の仕方について理解している。 ・比喩，例示，言い換えなどの修辞や，直接的な述べ方や婉曲的な述べ方について理解し使っている。 ［思判表］「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］比較を通じて粘り強く「東西」の文化の差異への理解を深め，今までの学習を生かして自分の興味や関心を他者に伝えようとしている。	○	○	○	12
	書く「集めた情報の内容を検討して意見文を書こう」 【知識及び技能】 ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において，目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的にさまざまな課題に興味や関心を持ち，選んだテーマに関連する情報を集め，学習の見通しをもって情報の妥当性を吟味しながら，自分の意見を明確にし，意見文を書く活動をしようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人１台端末の活用など		○		［知技］ ・主張と論拠など情報と情報との関係について理解している。 ［思判表］ ・「書くこと」において，目的や意図に応じて，実社会の中から適切な題材を決め，集めた情報の妥当性や信頼性を吟味して，伝えたいことを明確にしている。 ［主］積極的にさまざまな課題に興味や関心を持ち，選んだテーマに関連する情報を集め，学習の見通しをもって情報の妥当性を吟味しながら，自分の意見を明確にし，意見文を書く活動をしようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1

2学期	随想2「鍋洗いの日々」「美しさの発見」 【知識及び技能】 ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く都市部の緑の在り方を述べた筆者の主張を理解し，学習課題に沿って生態系という新しい視点と資料との関連性を捉えながら自分の考えを深めようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人1台端末の活用など			○	［知技］ ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ［思判表］ 「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 ［主］粘り強く都市部の緑の在り方を述べた筆者の主張を理解し，学習課題に沿って生態系という新しい視点と資料との関連性を捉えながら自分の考えを深めようとしている。	○	○	○	10
	話す・聞く「分かりやすい説明をしよう」 【知識及び技能】 話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において，自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に分かりやすさ，適切さに配慮した表現を理解し，学習課題に沿って相手の反応を予想して，話の構成や展開を工夫して話そうとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人1台端末の活用など	○			［知技］ 話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 ［思判表］ 「話すこと・聞くこと」において，自分の考えが的確に伝わるよう，自分の立場や考えを明確にするとともに，相手の反応を予想して論理の展開を考えるなど，話の構成や展開を工夫している。 ［主］ 積極的に分かりやすさ，適切さに配慮した表現を理解し，学習課題に沿って相手の反応を予想して，話の構成や展開を工夫して話そうとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1
	随想3「りんごのほっぺ」 【知識及び技能】 ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の自然と融合した生き方に対する思いを理解し，学習課題に沿って自然や社会での仕事や生活について自分の考えを深め，発表しようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人1台端末の活用など			○	［知技］ ・言葉には，認識や思考を支える働きがあることを理解している。 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ［思判表］ 「読むこと」において，目的に応じて，文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら，内容や書き手の意図を解釈したり，文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに，自分の考えを深めている。 ［主］ 粘り強く筆者の自然と融合した生き方に対する思いを理解し，学習課題に沿って自然や社会での仕事や生活について自分の考えを深め，発表しようとしている。	○	○	○	11
	書く「憧れの職業について調べ，整理してまとめよう」 【知識及び技能】 ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「書くこと」において，読み手の理解が得られるよう，論理の展開，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く自分の興味・関心のある対象について調べ，集めた情報の妥当性を検討しながら，学習の見通しをもって読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人1台端末の活用など		○		［知技］ ・常用漢字の読みに慣れ，主な常用漢字を書き，文や文章の中で使っている。 ［思判表］ 「書くこと」において，読み手の理解が得られるよう，論理の展開，情報の分量や重要度などを考えて，文章の構成や展開を工夫している。 ［主］ 粘り強く自分の興味・関心のある対象について調べ，集めた情報の妥当性を検討しながら，学習の見通しをもって読み手の理解が得られるよう文章の構成や展開を工夫して書こうとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1
3学期	評論2「森で染める人」「真の自立とは」 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人1台端末の活用など			○	［知技］ ・実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに，語句や語彙の構造や特色，用法及び表記の仕方などを理解し，話や文章の中で使うことを通して，語感を磨き語彙を豊かにしている。 ［思判表］ 「読むこと」において，文章の種類を踏まえて，内容や構成，論理の展開などについて叙述を基に的確に捉え，要旨や要点を把握している。 ［主］積極的に現代の状況に関心を持ち，筆者が述べる内容を理解し，自分の考えを深め，今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしたうえで，自分の考えをまとめようとしている。	○	○	○	10
	話す・聞く「資料を活用して発表しよう」 【知識及び技能】 ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 【思考力、判断力、表現力等】 「話すこと・聞くこと」において，話し言葉の特徴を踏まえて話したり，場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで分かりやすい発表活動の準備に取り組み，学習課題に沿って聞き手が理解しやすいように発表を行おうとするとともに，他のグループの発表をしっかり聞いて理解を深めようとしている。	・教科書、授業ノート(プリント)、PPT資料など ・漢字小テスト、一人1台端末の活用など	○			［知技］ ・話し言葉と書き言葉の特徴や役割，表現の特色を踏まえ，正確さ，分かりやすさ，適切さ，敬意と親しさなどに配慮した表現や言葉遣いについて理解し，使っている。 ［思判表］ ・「話すこと・聞くこと」において，話し言葉の特徴を踏まえて話したり，場の状況に応じて資料や機器を効果的に用いたりするなど，相手の理解が得られるように表現を工夫している。 ［主］進んで分かりやすい発表活動の準備に取り組み，学習課題に沿って聞き手が理解しやすいように発表を行おうとするとともに，他のグループの発表をしっかり聞いて理解を深めようとしている。	○	○	○	4
	定期考査						○	○	○	1
										合計 78